



四国森林管理局指導普及課

担 当：那須(なす)、大谷(おおたに)

連 絡 先：高知市丸ノ内1-3-30

088-821-2121

平成19年度「四国山の日賞」団体決定！！

四国森林管理局(中山尊裕局長)では、平成18年度から、四国4県との間で締結した「四国の森づくりに関する共同宣言」(平成16年11月)の趣旨に沿って、四国の森林等をフィールドとして四国の森づくり活動(森林整備、木材利用及び森林環境教育の推進)に積極的に取り組んでる団体を「四国山の日賞」として選定、表彰しています。

今年も、4月から6月かけ四国の森づくり活動に積極的に取り組んでいる団体を募集したところ、四国4県をはじめ、神奈川県、愛知県、大阪府から19団体の応募があり、先日、林業関係者、環境教育者やマスコミ関係者から構成された「四国山の日賞選考委員会」において、厳正かつ公正な審査を行いました。

その結果、7団体(森林整備分野:2団体 木材利用分野:2団体 森林環境教育分野:3団体)を今年度の四国山の日賞と決定しました。

なお、決定した団体の表彰は、10月27、28日、香川県まんのう町で開催される「四国の森づくりinかがわ」の会場(表彰は27日)において行います。

7団体の名称、連絡先等は、別紙のとおりです。

平成19年度「四国山の日賞」について

1. 募集期間、応募団体数

募集期間：平成19年4月27日～6月29日

応募団体数：19団体

2. 四国山の日賞選考委員会

開催日：平成19年8月30日

場所：四国森林管理局大会議室

選定団体数：7団体

〔 森林整備：2団体、木材利用：2団体
森林環境教育：3団体 〕

3. 四国山の日賞団体の表彰

表彰日：平成19年10月27日

場所：香川県まんのう町(まんのう町町民文化センター)

(「四国の森づくりinかがわ」において表彰)

〔 「四国の森づくりinかがわ」とは、「四国の森づくりに関する共同宣言」(H16.11)の基づき、平成16年度から、四国森林管理局と四国4県が連携して、四国の森づくり活動について情報発信するイベントとして実施しているもので、平成19年度、香川県において開催されるイベントです。 〕

応募状況 (分野別)

分野	応募数	備考
森林整備	7	
木材利用	4	
森林環境教育	8	
計	19	

応募状況 (県別)

分野	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	四国外	計
森林整備	0	1	2	2	2	7
木材利用	1	2	0	1	0	4
環境教育	1	2	2	2	1	8
計	2	5	4	5	3	19

注：四国外は、神奈川県(環境教育)、愛知県、大阪府(森林整備)の3団体。

応募状況 (分野、機関別)

分野	公的機関	企業	ボランティア	計
森林整備	0	2	5	7
木材利用	0	3	1	4
環境教育	6	0	2	8
計	6	5	8	19

注：森林環境教育の「学校」は、公的機関に整理。

平成19年度「四国山の日賞団体」一覧表

多面的機能の発揮に向けた森林整備の推進

選定団体名等	備考
<p>森林ボランティアこにふぁくらぶ</p> <p>香川県高松市^{そがわひがしまち}十川東町931-7</p> <p>会長 津久井進</p> <p>担当 関元泰志</p> <p>連絡先 087-848-1323</p> <p>090-7142-6558</p>	<p>香川県</p>
<p>えひめ千年の森をつくる会</p> <p>愛媛県東温市井内甲915番地2</p> <p>会長 鶴見武道</p> <p>担当 鶴見恵子</p> <p>連絡先 089-966-6251</p>	<p>愛媛県</p>

選定理由

森林ボランティアこにふぁくらぶ

間伐など、人工林を中心に計画的に森林整備に取り組んでいること、活動計画書に基づく計画的な森林整備に取り組んでいること、また、会発足から、延べ3千人余りが森林整備に従事していることなどが評価。

えひめ千年の森をつくる会

計画的な森づくりのほか、子ども、都市住民、中山間地域の住民等を対象にした森林環境教育にも積極的に取り組んでいる点が評価。

木材の利用推進

選定団体名等	備考
<p>讃岐^{いえ}の舎づくり倶楽部</p> <p>香川県三豊市^{におまちしん}仁尾町辛 1 5 - 1</p> <p>代表者 菅 徹 夫</p> <p>担当者 菅 徹 夫</p> <p>連絡先 0 8 7 5 - 8 2 - 2 9 8 8</p>	香 川 県
<p>株式会社 エコアス馬路村</p> <p>高知県安芸郡馬路村馬路 1 4 6 4 - 3</p> <p>代表者 上 治 堂 司</p> <p>担当者 山 田 佳 行</p> <p>連絡先 0 8 8 7 - 4 4 - 2 5 3 5</p>	高 知 県

選定理由

讃岐^{いえ}の舎づくり倶楽部

地域材を使用した家造りで、構造材に高知県産材を使用している点、原材料の確保の面で森林組合との間で協同体制を確立し、安定的な確保に努めている点などが評価。

また、地域材を使用した家が平成 1 4 年 4 月(会発足)以降、4 3 棟であることも高く評価。

(株)エコアス馬路村

地元、ヤナセスギを材料にした商品開発と木材利用の推進に寄与している点、その売り上げが 6 千万円に達している点が高く評価。

森林環境教育活動の推進

選定団体名等	備考
<p>高知県立^{しまんと}四万十高等学校</p> <p>高知県高岡郡四万十町大正590-1</p> <p>校長 松田知彦</p> <p>担当者 小笠原理佳</p> <p>連絡先 0880-27-0034</p>	<p>高知県</p>
<p>神奈川学園中学校・高等学校</p> <p>神奈川県横浜市神奈川区沢渡18番地</p> <p>校長 池田征矢雄</p> <p>担当者 藤崎洋子</p> <p>連絡先 045-311-2961</p>	<p>神奈川県</p>
<p>特定非営利活動法人徳島県森の案内人ネットワーク</p> <p>徳島県山城町東浜傍示5の226</p> <p>代表者 佐藤久夫</p> <p>担当者 関純子</p> <p>連絡先 088-655-1566</p>	<p>徳島県</p>

選定理由

高知県立^{しまんと}四万十高等学校

各学科毎にテーマを定め、それぞれが森林や四万十川に関する調査、研究等に取り組んでいることが評価。

また、その研究結果が「高知県生徒理科発表会」で優秀賞を受賞して

いることも高く評価。

神奈川学園中学校・高等学校

学校全体で環境学習に取り組んでおり、その中で、高校2年生次の修学旅行を利用して、四国の森林(国有林)をフィールドに毎年、森林環境教育(森林教室、体験林業)に取り組んでいる点が評価。

特に、この取組が平成12年度から継続していることが高く評価。

特定非営利活動法人徳島県森の案内人ネットワーク

次世代を担う子どもたちを対象にした森林環境教育に積極的に取り組んでいる点、学校林の造成、整備にも取り組んでいる点が高く評価。

受賞団体県別一覧表

区 分	森林整備	木材利用	環境教育	計
徳 島 県			1	1
香 川 県	1	1		2
愛 媛 県	1			1
高 知 県		1	1	2
神奈川県			1	1
計	2	2	3	7

(参考)

「四国山の日賞」選考委員一覧表

氏名	所属、職名	備考
岡野健	(財)日本木材総合情報センター主任研究員	
楠木学	(独)森林総合研究所四国支所長	
山下宏文	京都教育大学教授	
前田隆司	毎日新聞大阪本社編集制作センター編集委員	
三木義久	四国経済連合会常務理事	

注意：五十音順